

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 武治
 (氏名) 影山 信博

TEL 03-3271-1711

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	3,939	109.5	500	632.8	503	640.3	503	355.2
25年12月期第2四半期	1,879	△32.4	68	—	68	—	110	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 490百万円 (249.4%) 25年12月期第2四半期 140百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	57.39	56.90
25年12月期第2四半期	12.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	10,339	3,768	36.4	427.60
25年12月期	8,663	3,260	37.6	373.62

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 3,765百万円 25年12月期 3,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	75.6	1,020	578.5	1,015	516.8	865	370.6	98.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成26年8月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は4ページ、2. サマリー情報(注記事項)に関する事項「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	9,553,011 株	25年12月期	9,553,011 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	746,561 株	25年12月期	842,875 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	8,770,185 株	25年12月期2Q	8,711,159 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、4月以降の消費税率の引き上げにより個人消費や住宅投資等において、一時低迷の動きが見られたものの政府による経済政策や金融緩和策等により景気は回復基調で推移しております。

建設業界においては、東日本大震災からの復興工事本格化や消費税増税前の駆け込み等による需要の増大に対し、労働力の不足により供給が追い付かない状況が続いています。

PCカーテンウォール業界は、ピークは越えたものの引き続き旺盛な需要は続いています。その中で当社企業グループは、徹底したコスト管理と営業・技術・生産、総合力No. 1の強みを活かし、収益拡大を図っています。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は39億39百万円(前年同四半期比109.5%増)、営業利益5億円(前年同四半期比632.8%増)、経常利益5億3百万円(前年同四半期比640.3%増)、四半期純利益5億3百万円(前年同四半期比355.2%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

①PCカーテンウォール事業

旺盛なオフィス建替需要によって適正な受注単価を維持しており、工場の稼働率も上昇して、採算が改善し、増収増益になりました。

当セグメントの売上高は35億73百万円(前年同四半期比119.1%増)、セグメント利益は4億95百万円(前年同四半期比450.7%増)となりました。

②アクア事業

引き続き消防学校の訓練プール等主力である学校やスポーツクラブのプール以外のプラント工事業の拡大を図っております。

当セグメントの売上高は2億17百万円(前年同四半期比74.4%増)、セグメント損失は0百万円(前年同四半期は15百万円のセグメント損失)となりました。

③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業及びその他の建設事業であります。

当セグメントの売上高は1億48百万円(前年同四半期比19.1%増)、セグメント利益は4百万円(前年同四半期比84.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は103億39百万円と前連結会計年度末と比較して16億75百万円の増加となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が10億58百万円及び未成工事支出金が5億93百万円増加したことによるものであります。

②負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は65億70百万円と前連結会計年度末と比較して11億67百万円の増加となりました。これは主に未成工事受入金が8億36百万円及び短期借入金が3億88百万円増加したことによるものであります。

③純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は37億68百万円と前連結会計年度末と比較して5億8百万円の増加となりました。これは主に資本金が資本剰余金への振替により44億42百万円減少し、資本剰余金が32億80百万円及び利益剰余金が、資本剰余金からの振替と四半期純利益の計上により16億69百万円増加したことによるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前年同四半期と比較して69百万円減少して1億74百万円(前年同四半期比28.4%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に売上債権の増加額10億58百万円と未成工事受入金の増加額8億36百万円により1億95百万円の資金減少(前年同四半期は6億44百万円の資金減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に有形固定資産の取得による支出51百万円と定期預金の払戻による収入26百万円により16百万円の資金減少(前年同四半期は21億90百万円の資金増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に短期借入金純増加額3億54百万円、長期借入による収入1億円と長期借入金の返済による支出71百万円及び社債の償還による支出1億69百万円により2億25百万円の資金増加(前年同四半期は17億70百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月14日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成26年8月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

連結子会社(株)タカハシテクノ所有の事業用定期借地権上の建物については、従来、他の減価償却資産と同様法人税法の規定に基づく耐用年数により償却を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より借地契約期間で償却を行うことといたしました。これは、建物等の耐用年数を当該借地契約期間とすることで、より合理的な期間損益計算を行い、財政状態の健全化を図るためのものです。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益がそれぞれ4,440千円減少しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	187,434	174,648
受取手形・完成工事未収入金等	745,154	1,803,249
未成工事支出金	2,942,484	3,535,720
その他のたな卸資産	56,690	82,966
その他	51,717	48,451
流動資産合計	3,983,481	5,645,037
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	705,872	692,856
土地	1,405,294	1,396,083
その他(純額)	105,315	133,687
有形固定資産合計	2,216,482	2,222,627
無形固定資産		
	98,545	95,269
投資その他の資産		
投資有価証券	221,014	202,585
投資不動産(純額)	699,678	697,925
保険積立金	695,573	710,245
その他	795,471	812,376
貸倒引当金	△46,867	△46,867
投資その他の資産合計	2,364,869	2,376,266
固定資産合計	4,679,898	4,694,163
資産合計	8,663,380	10,339,201
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,015,536	1,101,701
短期借入金	2,108,390	2,496,527
1年内償還予定の社債	241,500	145,000
未成工事受入金	682,493	1,519,096
引当金	32,860	31,593
その他	137,446	172,698
流動負債合計	4,218,226	5,466,615
固定負債		
社債	182,500	110,000
長期借入金	440,329	435,405
役員退職慰労引当金	312,634	322,069
その他	249,631	236,413
固定負債合計	1,185,095	1,103,888
負債合計	5,403,321	6,570,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,542,968	100,000
資本剰余金	-	3,280,099
利益剰余金	△1,184,051	485,326
自己株式	△154,035	△136,729
株主資本合計	3,204,881	3,728,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,381	36,977
その他の包括利益累計額合計	49,381	36,977
新株予約権	5,796	3,024
純資産合計	3,260,058	3,768,697
負債純資産合計	8,663,380	10,339,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
完成工事高	1,879,896	3,939,125
完成工事原価	1,525,647	3,081,021
完成工事総利益	354,249	858,103
販売費及び一般管理費	285,910	357,308
営業利益	68,338	500,794
営業外収益		
受取利息	339	279
受取配当金	1,660	1,743
投資有価証券売却益	492	-
保険解約返戻金	9,779	396
投資不動産賃貸料	59,803	19,318
鉄屑売却収入	11,514	13,648
その他	15,573	13,823
営業外収益合計	99,165	49,210
営業外費用		
支払利息	41,105	28,524
投資有価証券評価損	815	-
不動産賃貸費用	45,038	7,529
その他	12,471	9,997
営業外費用合計	99,431	46,052
経常利益	68,072	503,953
特別利益		
固定資産売却益	161,883	-
受取和解金	-	12,339
特別利益合計	161,883	12,339
特別損失		
固定資産売却損	105,810	2,548
固定資産除却損	2,858	5,928
特別損失合計	108,669	8,476
税金等調整前四半期純利益	121,286	507,816
法人税、住民税及び事業税	5,157	4,552
法人税等調整額	5,562	△24
法人税等合計	10,719	4,527
少数株主損益調整前四半期純利益	110,566	503,288
四半期純利益	110,566	503,288

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,566	503,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,912	△12,404
その他の包括利益合計	29,912	△12,404
四半期包括利益	140,479	490,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,479	490,884

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	121,286	507,816
減価償却費	83,976	61,010
固定資産売却損益(△は益)	△56,072	2,548
固定資産除却損	442	121
投資有価証券評価損益(△は益)	815	-
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	9,435
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△30,100	-
引当金の増減額(△は減少)	△8,268	△1,267
受取利息及び受取配当金	△2,000	△2,022
投資有価証券売却損益(△は益)	△492	-
支払利息	41,105	28,524
売上債権の増減額(△は増加)	△287,023	△1,058,095
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△807,797	△593,236
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△5,025	△26,276
保険積立金の増減額(△は増加)	6,046	△14,672
その他の資産の増減額(△は増加)	△20,651	△28,562
仕入債務の増減額(△は減少)	△125,509	86,165
未成工事受入金の増減額(△は減少)	616,504	836,602
その他の負債の増減額(△は減少)	△113,033	38,612
その他	△1,016	△30
小計	△586,815	△153,326
利息及び配当金の受取額	2,236	2,249
利息の支払額	△49,556	△34,314
法人税等の支払額	△10,210	△9,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	△644,345	△195,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	86,800	26,500
有形固定資産の取得による支出	△17,713	△51,879
有形固定資産の売却による収入	312,905	6,756
投資有価証券の売却による収入	3,005	-
投資不動産の取得による支出	△2,987	-
投資不動産の売却による収入	1,809,568	-
貸付けによる支出	△4,600	△500
貸付金の回収による収入	3,130	2,230
その他	191	710
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,190,298	△16,183

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△762,001	354,817
長期借入れによる収入	1,130,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△1,831,411	△71,603
社債の償還による支出	△215,700	△169,000
建設協力金の返済による支出	△88,353	△4,564
ストックオプションの行使による収入	-	18,326
その他	△2,653	△2,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,770,118	225,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	703	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△223,461	13,713
現金及び現金同等物の期首残高	467,502	160,934
現金及び現金同等物の四半期末残高	244,041	174,648

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成26年3月27日開催の当社第49期定時株主総会決議に基づき、資本金4,442,968千円を減少し、その他資本剰余金に振替えるとともに、その他資本剰余金1,166,089千円をその他利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。

この結果、当第2四半期連結会計期間において資本金が4,442,968千円減少し、その他資本剰余金が3,276,878千円及びその他利益剰余金が1,166,089千円それぞれ増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,630,858	124,549	1,755,407	124,489	1,879,896	—	1,879,896
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	38,119	38,119	△38,119	—
計	1,630,858	124,549	1,755,407	162,609	1,918,016	△38,119	1,879,896
セグメント利益又は セグメント損失(△)	90,068	△15,040	75,028	26,588	101,616	△33,277	68,338

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△33,277千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,573,703	217,198	3,790,901	148,223	3,939,125	—	3,939,125
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	2,274	2,274	△2,274	—
計	3,573,703	217,198	3,790,901	150,498	3,941,399	△2,274	3,939,125
セグメント利益又は セグメント損失(△)	495,989	△398	495,591	4,003	499,594	1,200	500,794

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額1,200千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、報告セグメントに記載していた「システム収納家具事業」及び「建設事業」は、重要性が低下したため「その他」に含めております。

この変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分により作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。